

今後の検討課題について

	項目	論点
①統合形態	組織統合の形態	・「大阪市水道局全体の統合」「浄水部門のみの統合」の比較検討
②施設配置	水需要	・企業団と大阪市の将来需要の整理
	浄水場等の施設の統廃合	・6浄水場をはじめとする施設の最適規模・最適配置の追求 (府民負担の最小化と安定給水の確保)
	送配水運用のあり方	・最適な送配水運用のあり方、集中監視の導入の検討
③資産・会計	会計のあり方	・会計の管理手法の比較検討 ・経営シミュレーションの作成
	料金への影響(経営シミュレーション)	
	資産の承継	・資産(負債・資本を含む)の企業団への譲渡方法 ・大阪市の一般会計への長期貸付金の整理
	その他	・大阪市の一般会計出資債の整理 ・退職金負担ルールの明確化、退職給与引当金の引当計画の作成
④組織・人員	組織・定数	・組織体制、現業職場の見直し、人員削減計画の作成
	給与・勤務条件	・給与、手当、人事評価制度、各種条件の統一
⑤議会	企業団議会のあり方	・議員定数(現在 30 名)、議席配分の考え方の整理

※工業用水道事業についても、同様の検討を行う。